福岡市立生の松原特別支援学校
学校便り

～明日を拓く～

第９号　　令和６年１月 10 日号

文責　学校長 吉竹　雅人

【令和６年スタート】

明けましておめでとうございます。令和６年が始まりました。３月には、卒業生とのお別れが待っています。そして４月には、小 中学部から糸島市在住の６０名以上が、新設の糸島特別支援学校へ転出する年です。

私からの１月の言葉は、右の通りです。この１年が、笑顔と感謝があふれる年になってほしいと願っています。

今年もどうぞよろしくお願いします。

１月のことば

えがおと
ありがとうが
あふれる年に

【生徒会　役員改選】

１２月６日（水）に、生徒会役員候補立会演説会と投票が行われました。

中学部と高等部の生徒が体育館に入り、１１人の立候補者の演説を聞きました。どの立候補者も、「この学校をもっと良くして行きたい」との強い意志が感じられる演説を行いました。演説を聞き終えた後に、すぐに投票に入ります。実際の選挙で使われる投票箱へ投票用紙を入れていきました。

お借りしてきた本物の投票箱

小学部からは、２名の児童が役員会に入ります。そして中学部から２名、高等部から４名の新しい役員が決定しました。

【中学部　西陵高校との交流】

１２月１２日（火）に、西陵高校から高校生が、クリスマス交流に来校しました。今回は、中学部生徒との交流です。

○交流活動を通して、相手を尊重し、認め合い、相互理解を深める。
○共同活動を通して、コミュニケーションや社会参加等の生きる力を培う。

以上２つを目的としています。

中学部の各教室へ高校生が訪れ、自己紹介の後に、共同でクリスマス飾りを制作し、その後は、高校生が作成したクリスマスイラストカードを使って、一緒に「神経衰弱」を楽しみました。

共同で制作したクリスマス飾り

あっという間に1時間が過ぎました。とても温かい場面を、たくさん見つけることができました。

【高等部　サービス課　清掃技能検定】

12月13日（水）に高等部サービス課が、清掃技能検定を実施しました。

以下の3つの目標で、12時間程度の練習を続けてきた、2・3年生10名が検定に臨みました。

○清掃に関する基礎的な知識と技能を身につけ、実践することができる。

○清掃における自分の課題をみつけ、改善策を考えることができる。

○将来の職業生活をイメージし、検定合格という目標をもって主体的に取り組むことができる。

検定に使うコート

今回の検定種目は、「自在ぼうき」と「水モップ」でした。緊張から、手順を間違えてしまう生徒もいましたが、どの生徒も真剣な表 情で取り組んでいました。

残念ながら、この日は不合格になった生徒も出ましたが、再検定に向けて反省点をしっかりと認め、改めて練習に取り組み、悔しさを力にかえて見事合格しました。

【小学部　消防音楽隊コンサート】

12月14日（木）に小学部児童を対象として、消防音楽隊のコンサートが実施されました。

○日常触れることのない消防音楽隊の演奏を聴くことにより、音楽に親しむ経験を広げ、社会性や豊かな人間性を育み、情操豊かな心を養う一助とする。

以上を目的として、楽しい時間を過ごしました。今回の訪問では、音楽隊だけでなく、カラーガード隊も同行してくださり、演奏だけでなく動きを楽しむこともできています。コンサートの曲目を紹介します。

①ジングルベル
②愛のしるし
③Jポップベスト22
④パプリカ
⑤あわてんぼうのサンタロース
⑥Let's　swing!!
⑦ジャンボリー　ミッキー

音楽隊のタペストリー

アンコールの「ジャンボリー　ミッキー」では、「その場で立って、踊ってもいいです。」との呼びかけがありました。ほとんどの児童が喜んで体を動かしていました。その中には、カラーガード隊の方たちと全く同じダンスをする児童もいました。音楽隊の方から、「あれほど盛り上がってもらえると、演奏する私たちも本当にうれしい。」との言葉をいただいています。

本年度は、小学部対象でしたが、次年度以降、隔年で小学部と中・高等部を対象に実施する計画になっています。